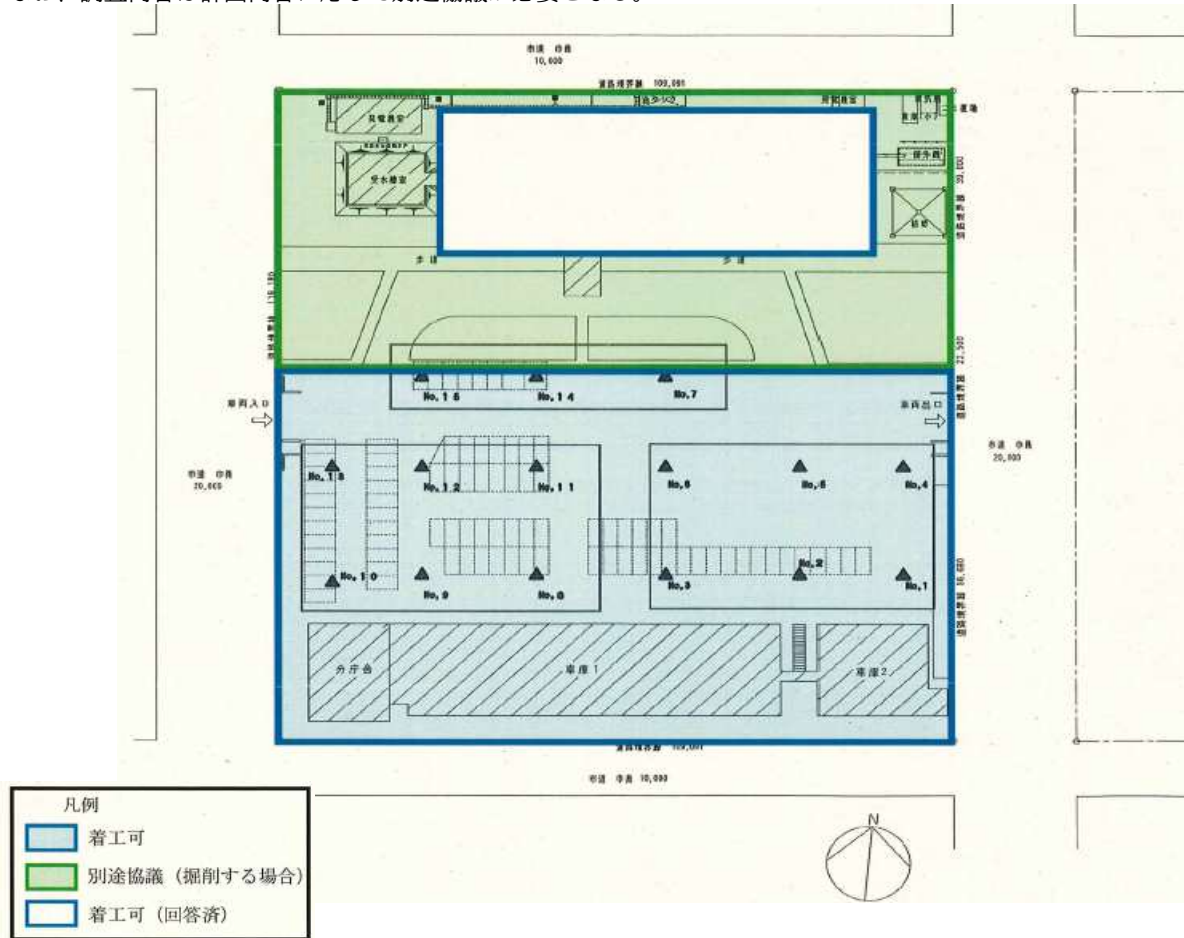


場所	樹木 No.	樹高[m]	樹種	場所	樹木 No.	樹高[m]	樹種	
緑地1	1	12.0	キタコブシ	緑地5	83	2.5	イチイ (オンコ)	
	2	3.0	イチイ (オンコ)		84	2.5	イチイ (オンコ)	
	3	12.0	ケヤキ		85	5.0	ナナカマド	
	4	12.0	ケヤキ		86	5.0	ナナカマド	
	なし		イチイ (オンコ)		87	2.5	イチイ (オンコ)	
	なし		イチイ (オンコ)		88	2.5	イチイ (オンコ)	
	なし		イチイ (オンコ)		89	2.5	イチイ (オンコ)	
	なし		ヤマモミジ		90	2.5	イチイ (オンコ)	
	5	3.6	イチイ (オンコ)		91	12.0	シラカバ	
	6	3.0	イチイ (オンコ)		92	12.0	シラカバ	
	7	4.0	イチイ (オンコ)		93	12.0	シラカバ	
	8	3.0	イチイ (オンコ)		94	12.0	シラカバ	
	9	3.0	イチイ (オンコ)		95	12.0	シラカバ	
	10	12.0	ケヤキ		96	12.0	シラカバ	
	11	2.0	ブンコウウメ		97	12.0	シラカバ	
	12	12.0	プロットなし (樹種不明)		98	12.0	シラカバ	
	13	1.0	イチイ (オンコ)		99	12.0	シラカバ	
	14	12.0	ケヤキ		100	12.0	シラカバ	
	15	12.0	プロットなし (樹種不明)		101	12.0	シラカバ	
	16	3.0	イチイ (オンコ)		102	12.0	シラカバ	
17	3.0	イチイ (オンコ)						
18	8.0	プロットなし (樹種不明)						
19	3.0	イチイ (オンコ)						
20	5.0	クリ						
緑地2	21	3.5	イチイ (オンコ)	緑地8	83	2.5	イチイ (オンコ)	
	22	2.0	イチイ (オンコ)		84	2.5	イチイ (オンコ)	
	23	12.0	イチイ (オンコ)		85	5.0	ナナカマド	
	24	3.0	イチイ (オンコ)		86	5.0	ナナカマド	
	25	3.0	クロフネツツジ		87	2.5	イチイ (オンコ)	
	26	1.0	イチイ (オンコ)		88	2.5	イチイ (オンコ)	
	27	1.0	イチイ (オンコ)		89	2.5	イチイ (オンコ)	
	28	15.0	イチヨウ		90	2.5	イチイ (オンコ)	
	29	15.0	イチヨウ		91	12.0	シラカバ	
	30	15.0	イチヨウ		92	12.0	シラカバ	
	31	2.5	イチイ (オンコ)		93	12.0	シラカバ	
	32	3.0	イチイ (オンコ)		94	12.0	シラカバ	
	33	3.0	イチイ (オンコ)		95	12.0	シラカバ	
	34	3.0	イチイ (オンコ)		96	12.0	シラカバ	
	35	12.0	ユリノキ		97	12.0	シラカバ	
	36	2.0	ヒノデツツジ		98	12.0	シラカバ	
	37	8.0	メイゲツカエデ		99	12.0	シラカバ	
	38	15.0	イチヨウ		100	12.0	シラカバ	
	39	3.0	イチイ (オンコ)		101	12.0	シラカバ	
	40	3.0	イチイ (オンコ)		102	12.0	シラカバ	
	41	3.0	イチイ (オンコ)					
	42	3.0	イチイ (オンコ)					
緑地3	43	12.0	エゾヒノキ					
緑地4	53	2.0	ライラック (ムラサキハシドイ)					
	54	2.0	ライラック (ムラサキハシドイ)					
	55	2.0	プロットなし (樹種不明)					
	56	1.0	ライラック (ムラサキハシドイ)					
	57	3.0	イチイ (オンコ)					
	58	1.0	エリモジャクナゲ					
	59	3.0	イチイ (オンコ)					
	60	10.0	イヌツゲ					
	61	3.0	ヤマツツジ					
	なし		レンゲツツジ					
	なし		エゾムラサキツツジ					
	62	1.0	エゾムラサキツツジ					
	63	1.0	レンゲツツジ					
	64	10.0	イヌツゲ					
	65	1.0	リュウキュウツツジ					
	66	1.0	イチイ (オンコ)					
	67	1.0	イチイ (オンコ)					
	68	1.0	エゾムラサキツツジ					
	69	1.0	イチイ (オンコ)					
	なし		レンゲツツジ					
70	3.0	エゾジャクナゲ						
71	2.0	イチイ (オンコ)						
72	1.0	ヤマツツジ						
73	1.0	イヌツゲ						
74	10.0	メイゲツカエデ						
なし		レンゲツツジ						
75	1.0	イヌツゲ						
なし		エゾムラサキツツジ						
なし		ヤマツツジ						
76	2.0	レンゲツツジ						
77	2.0	ライラック (ムラサキハシドイ)						
78	2.0	ライラック (ムラサキハシドイ)						
79	2.0	ライラック (ムラサキハシドイ)						
80	3.0	イチイ (オンコ)						
81	3.0	イチイ (オンコ)						
82	3.0	モミジ						

(1) 東館設計時の対応

東館の計画・設計にあたり北海道教育委員会 生涯学習推進局文化財・博物館課との協議により、下図緑色着色範囲が本事業における調査対象範囲となる。

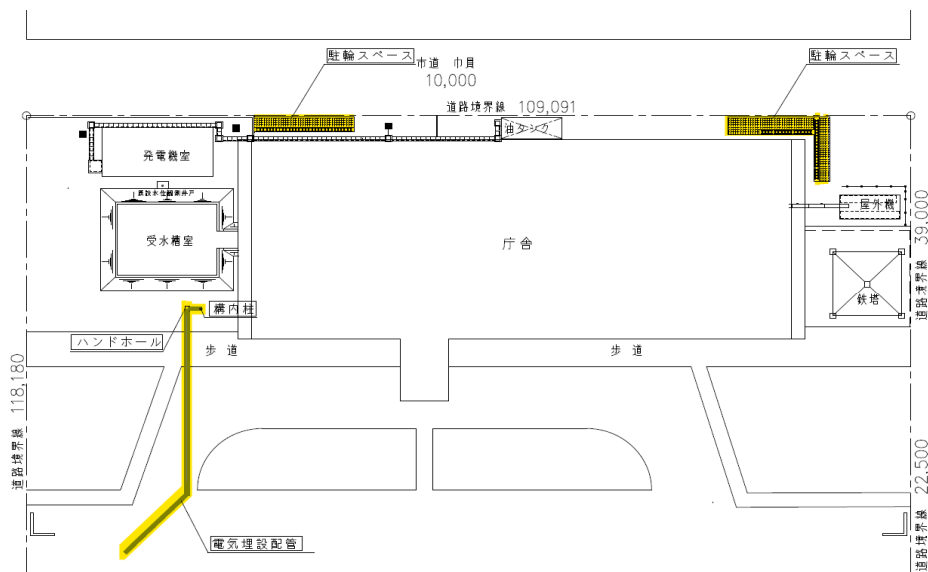
なお、調査内容は計画内容に応じて別途協議が必要となる。



補足：着工可（水色着色部分）において、文化財は確認されていない。

(2) 追加協議での確認

(1)に加えて、下記黄色マーキング範囲について追加協議を実施し、計画内容及び隣接する区域の試掘調査結果より、工事の着手に支障ない旨を回答を得ている。



(3) 埋蔵文化財保護のための事前協議（調査）内容



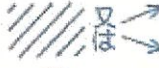

- 1) 建設予定地を20m×20mグリッドとし、そのマス内で約1~4㎡を調査掘削（※建築面積の約1%目安）
- 2) 掘削深さは1.5~2m
- 3) 作業は掘削し掘削土を破碎し埋蔵有無を確認（教育庁担当者）し埋戻しし、次のエリアに移動

テレビ受信障害予測地域図

(机上検討)

建造物名 札幌第4地方合同庁舎 (2期庁舎)
 建造物住所 札幌市中央区北2条西19丁目7番外



- 凡 例
-  しやへい障害地域
 -  しやへい障害要確認地域
 -  反射障害地域
 -  調査地点

縮尺 1/2,500

年 月 日

六丁目

15.8

テレビ受信障害予測地域図

(机上検討)

建造物名 札幌第4地方合同庁舎 (2期庁舎)

建造物住所 札幌市中央区北2条西19丁目7番外

北海道森林組合
連合会

16.1

札幌開発建設部

16.4

TN

幌

16.3

9F H=39.9m

北1条
おてんき
公園

17.1

凡 例



しゃへい障害地域



しゃへい障害要確認地域



反射障害地域



調査地点

縮尺 1/1,000

年 月 日

17.2

電波到来方向
BSAT-NSAT

電波到来方向
JCSAT
ANTH-JETV

表 3-1 調査結果一覧

採取場所	部位	形状又は材質	分析結果
			含有の有無
塔屋 外壁	外壁	コンクリート打放しシリコン吹付 (ピンク)	含有
塔屋 外壁 柱部分	外壁 柱部分	コンクリート打放しシリコン吹付 (グレー)	含有
外壁 (東西面)	外壁 (東西面)	コンクリート打放しシリコン吹付 (ピンク)	含有
外壁 腰壁 (南北面)	外壁 腰壁 (南北面)	コンクリート打放しシリコン吹付 (ピンク)	含有
外壁 柱部分	外壁 柱部分	コンクリート打放しシリコン吹付 (グレー)	含有
外部 鋼製窓	鋼製窓	シール	無含有
外部 SDまわり	SDまわり	シール (グレー)	無含有
地下1階 ボイラー室	床	モルタルの上 EP (グレー)	含有
地下1階 ボイラー室	壁	モルタルの上 EP (グレー)	無含有
地下1階 ボイラー室	天井	吹付ロックウール	無含有
1階 守衛室	床	モルタルの上軟質ビニル床タイル	無含有
4階 廊下	壁	モルタルの上 EP (薄紫)	無含有
4階 物品庫 北面	CW スパンドレイル部裏打ち	インシュレーションパネル	含有
4階 物品庫	床	モルタルの上ビニル床タイル (グリーン)	無含有
4階 物品庫	床	モルタルの上ビニル床タイル (モスグリーン)	無含有
4階 物品庫	床	モルタルの上ビニル床タイル (グレー)	含有
5階 湯沸室	入口	シール	無含有
5階 男子トイレ	天井	化粧石膏ボード (トラバーチン) ②	無含有
5階 倉庫	壁	スレート板の上 EP (白)	含有
5階 地域連携課	壁	プラスター塗の上 EP (アイボリー)	含有
5階 用地企画課書庫	床	モルタルの上ビニル床タイル (白)	無含有
5階 自動交換機械室	天井	有孔石膏ボードの上 EP (白)	無含有
6階 天井裏	配管エルボ部分	保温材	含有
6階 廊下	天井	石膏ボードの上 EP (白)	無含有
6階 図書室	壁	石膏ボードの上ビニルクロス (白)	無含有
6階 図書室	壁	石膏ボードの上ビニルクロス (アイボリー)	無含有
PH1階 ホール	天井	石膏ボードの上 EP (白)	無含有
PH2階 機械室	床	モルタル防水	含有
PH2階 機械室	天井	木毛セメント板	無含有
受水槽室	床	コンクリート打放しの上防水モルタル t20	含有

採取・分析検体数 合計 30 検体

表 3-2 (1) アスベスト含有建材一覧

採取場所	部位	形状又は材質	分析結果			除去時 作業 レベル
			層構造 (表層から)	アスベストの種類	推定含有率※1 (%)	
塔屋 外壁	外壁	コンクリート打放しシリコン吹付 (ピンク)	塗材 (ピンク系)	クリソタイル	0.1~5	レベル3
			塗材 (白色系)	クリソタイル	0.1~5	
			下地調整塗材 (灰色系)	クリソタイル	0.1~5	
塔屋 外壁 柱部分	外壁 柱部分	コンクリート打放しシリコン吹付 (グレー)	塗材 (灰色系)	クリソタイル	0.1~5	レベル3
			塗材 (白色系)	クリソタイル	0.1~5	
			下地調整塗材 (灰色系)	クリソタイル	0.1~5	
外壁 (東西面)	外壁 (東西面)	コンクリート打放しシリコン吹付 (ピンク)	塗材 (ピンク系)	クリソタイル	0.1~5	レベル3
			塗材 (白色系)	クリソタイル	0.1~5	
			下地材 (灰色系)	クリソタイル	0.1~5	
外壁 腰壁 (南北面)	外壁 腰壁 (南北面)	コンクリート打放しシリコン吹付 (ピンク)	塗材 (クリーム系)	クリソタイル	0.1~5	レベル3
			塗材 (白色系)	クリソタイル	0.1~5	
			下地調整塗材 (灰色系)	無含有	-	
外壁 柱部分	外壁 柱部分	コンクリート打放しシリコン吹付 (グレー)	塗材 (グレー系)	クリソタイル	0.1~5	レベル3
			塗材 (白色系)	クリソタイル	0.1~5	
			下地調整塗材 (灰色系)	クリソタイル	0.1~5	
地下1階 ボイラー室	床	モルタルの上EP (グレー)	塗材 (灰色系)	クリソタイル	0.1~5	レベル3
			モルタル (灰色系)	クリソタイル	0.1~5	
4階 物品庫 北面	CW スパンドレイル部裏打ち	インシュレーションパネル	塗材 (白色系)	無含有	-	レベル2※2
			スレート板 (灰色系)	クリソタイル	5-50	
			押出発泡ポリスチレン (クリーム系)	無含有	-	
			ケイ酸カルシウム板 (白色系)	アモサイト	5-50	
			塗材 (ピンク系)	無含有	-	
			ケイ酸カルシウム板 (白色系)	アモサイト	5-50	
			スレート板 (灰色系)	クリソタイル	5-50	
			塗材 (青系)	無含有	-	

※1 推定含有率は、目視での判断である。

※2 ケイ酸カルシウム板の種類が不明のため、安全を見てレベル2とした。

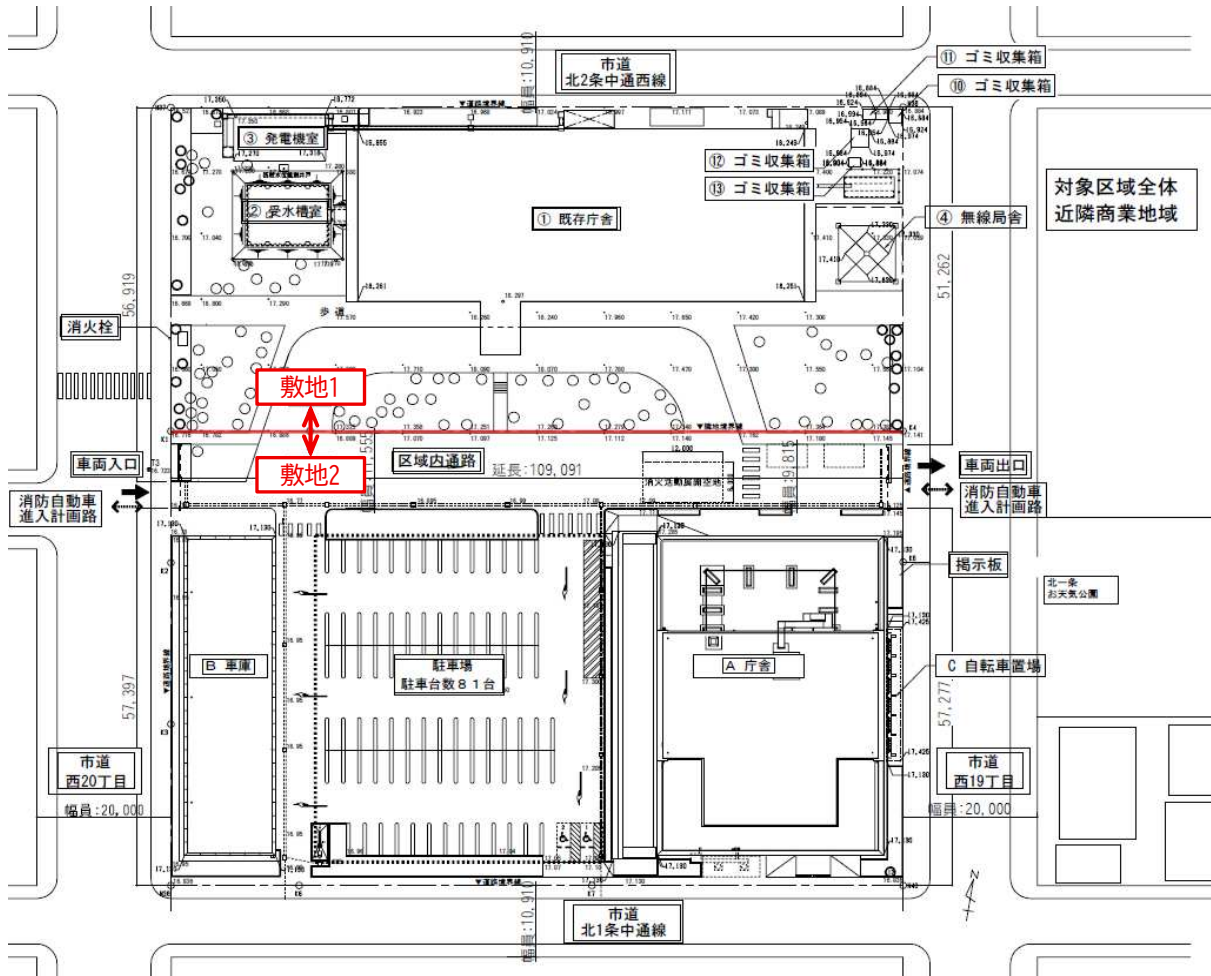
表 3-2 (2) アスベスト含有建材一覧

採取場所	部位	形状又は材質	分析結果			除去時 作業 レベル
			層構造 (表層から)	アスベストの種類	推定含有率※1 (%)	
4階 物品庫	床	モルタルの上ビニル床タイル (グレー)	床材 本体 (灰色系)	無含有	-	レベル3
			接着剤 (灰色系)	クリソタイル	0.1~5	
			接着剤 (黒系)	無含有	-	
			モルタル (灰色系)	無含有	-	
4階 物品庫	床	モルタルの上ビニル床タイル (グレー)	床材 本体 (灰色系)	無含有	-	レベル3
			接着剤 (灰色系)	クリソタイル	0.1~5	
			接着剤 (黒系)	無含有	-	
			モルタル (灰色系)	無含有	-	
5階 倉庫	壁	スレート板の上 EP (白)	塗材 (白色系)	無含有	-	レベル3
			スレート板 (灰色系)	クリソタイル	5~50	
5階 地域連携課	壁	プラスター塗の上 EP (アイボリー)	塗材 (ベージュ系)	無含有	-	レベル3
			塗材 (白色系)	無含有	-	
			モルタル系 (灰色系)	クリソタイル	0.1~5	
6階 天井裏	配管エルボ部分	保温材	アスファルト防水 (黒系)	トレモライト アクチノライト	0.1~5 0.1~5	レベル3
			糸状 (茶色系)	トレモライト アクチノライト	0.1~5 0.1~5	
			グラスウール (茶色系)	無含有	-	
			糸状 (白色系)	無含有	-	
PH2階 機械室	床	モルタル防水	防水材 (緑系)	無含有	-	レベル3
			モルタル (灰色系)	クリソタイル	0.1~5	
受水槽室	床	コンクリート打放しの上防水モルタル t20	モルタル (灰色系)	クリソタイル	0.1~5	レベル3

※1 推定含有率は、目視での判断である。

A 建築基準法 第86条（一団地認定）関連

- ・ 東館と既存庁舎にそれぞれ仮想敷地を設定し、一敷地一建物とするために認定を申請している。
- ・ 東館設計当時は、既存庁舎解体に伴い、認定を取り消す想定である。



(配置図)

	敷地1（北側）	敷地2（南側）
敷地面積	5,373.60 m ²	7,539.37 m ²
基準建ぺい率	90.00 %	90.00 %
基準容積率	300.00 %	300.00 %
計画建ぺい率	32.47 %	33.37 %
計画容積率	22.25 %	173.59 %

B 建築基準法 第56条の2（既存不適格建物）関連

- ・ 既存庁舎が日影規制において現行法規に不適合であるため、緩和の許可を受けている。

C 札幌市建築基準法施行条例 第36条第1項に関する認定

- ・ 敷地西側の車庫出入口が、同項（2）交差点又は曲がり角から5m以内の道路に該当するため、安全対策等を講じ、認定を取得している。

D 札幌市緑の保全と創出に関する条例関連

- ・ 建築確認に併せて事前協議が完了しているが、その後休止届を提出している。

E 札幌市建築物における駐車施設の附置等に関する条例

- ・ 東館単独で求められる附置義務駐車台数は、一般自動車用62台及び車いす利用者用1台、計63台である。
- ・ 東館1階の車庫で9台、車庫で17台、計26台を附置義務条例上の駐車台数として届出している。

F 札幌市自転車等駐車場の設置等に関する条例

- ・ 東館建築確認時は、条例改正前であったため本条例に基づく届出は行っていない。